

各種001	項目名	議会報発刊費	新規事業
予算書項目	議会報発刊費	ページ	159
年度	R8	所属名	
会計名	市議会事務局		
一般会計			
款 議会費			
項 議会費			
目 議会費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	6,752		
本年度要求額	7,214		
総務部長段階査定額	7,214		
市長段階査定額	7,214		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	7,214	
	計	7,214	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

各種002	項目名	運営経費(市議会運営)	新規事業
予算書項目	運営経費	ページ	159
年度	R8	所属名	
会計名	市議会事務局		
一般会計			
款 議会費			
項 議会費			
目 議会費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	9,141		
本年度要求額	12,032		
総務部長段階査定額	11,494		
市長段階査定額	11,494		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,160	
	一般財源	10,334	
	計	11,494	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	1,160		
その他	0		
事業の概要			
【問合せ先】調査係 0857-30-8443			
【12次総の施策体系】0101			
【事業の経過及び背景】			
昭和47年5月に鳥取市議会だより第1号を発行。以来、市民に読んでいただける紙面構成に努めており、定例会ごとに16ページで発行している。平成14年度から、表紙及び裏表紙カラー印刷・他の頁2色印刷とし、現在に至っている。			
【事業の目的及び効果】			
議会だよりは、定例会の一般質問と答弁の要旨、議案に対する議員ごとの賛否、視察報告など様々な議会情報を掲載しており、これにより、市民に議会への理解を深めていただこうと目的としている。			
【事業の内容】			
年4回、62,100部発刊、各世帯配布予定。			
【事業の実績】			
令和5年度 年4回、63,930部発刊、各世帯配布 4,411千円 令和6年度 年4回、63,930部発刊、各世帯配布 4,951千円 令和7年度 年4回、63,930部発刊、各世帯配布 6,301千円			
【事業の目的及び効果】			
議会運営経費を計上することにより、議会運営が円滑に行われることを目的とする。			
【事業の内容】			
<ul style="list-style-type: none"> 議会図書・例規集、各種資料、視察対応経費 姉妹都市交流事業（姫路市議会との相互訪問など） 議場管理（音声、映像、記録等） タブレット端末、ペーパーレス会議システム（通信料、使用料等） 議長車維持管理等 			
【事業の実績】			
令和5年度 10,025,525円 令和6年度 7,985,320円 令和7年度 9,471,000円（見込み）			
※その他財源の諸収入は、タブレット通信料議員負担金等			
備考欄			

各種003	項目名	議会中継・放映費	新規事業
予算書項目	運営経費	ページ	159
年度	R8	所属名	市議会事務局
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】調査係 0857-30-8443		
款 議会費	【12次総の施策体系】0101		
項 議会費	【事業の経過及び背景】 「開かれた議会」にはより積極的な情報発信が必要との認識のもと、定例会の放送対象を平成26年度から本会議の全日程に拡大した。併せて、CATVに加えインターネットでも放送視聴できるよう、(株)鳥取テレトビアに議会中継放映を委託した。さらに、手話通訳・字幕表示について、令和4年2月・6月定例会での試行を経て9月定例会からの本格導入に至った。		
目 議会費	【事業の目的及び効果】 市民への情報発信力が充実し、「開かれた議会」の実現につながる。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	13,150	本年度要求額	13,542
総務部長段階査定額	13,542	その他財源の内訳	
市長段階査定額	13,542	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	13,542	総入金	0
計	13,542	諸収入	0
備考欄			

各種004	項目名	政務活動費交付金	新規事業
予算書項目	政務活動費交付金	ページ	159
年度	R8	所属名	市議会事務局
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】調査係 0857-30-8443		
款 議会費	【12次総の施策体系】0101		
項 議会費	【事業の経過及び背景】 昭和53年4月から鳥取市議会政務調査費交付要綱により実施していたが、地方自治法の改正に伴い、平成13年4月から条例を定めて政務調査費を交付していた。平成24年の地方自治法改正により政務活動費と改められた。		
目 議会費	【事業の目的及び効果】 市議会議員の調査研究に資するための必要な経費の一部を交付することにより、政策立案・調査活動基盤等の充実を図り、地方議会の活性化や審議能力の強化をしていくことが期待できる。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	11,160	本年度要求額	11,520
総務部長段階査定額	11,520	その他財源の内訳	
市長段階査定額	11,520	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	11,520	総入金	0
計	11,520	諸収入	0
備考欄			

各種005	項目名	出納事務費	新規事業
予算書項目	出納事務費	ページ	165
年度	R8	所属名	出納室
会計名			
一般会計			
款	総務費	事業の概要	
項	総務管理費	【問合せ先】出納係 0857-30-8436	
目	会計管理費	【12次総の施策体系】0103	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	65,651	【事業の経過及び背景】 公金の収納及び支出について円滑な事務を行うため、平成18年度から随時、公共料金の口座振替払い、コンビニ・スマホアプリによる収納、ペイジー口座振替受付サービス、証明書手数料等のキャッシュレス決済、新データ伝送システムAnswer DATA PORT利用など、より利便性を重視したサービスの利用及び提供を行っている。 また令和6年度からは公金振込手数料の有料化が開始されるなど、公金の収納支出にかかる状況はさらに変化している。	
本年度要求額	70,148	【事業の目的及び効果】 全戸的な会計事務について、正確性を確保しながら、効率化を推進する。	
総務部長段階査定額	68,038	【事業の内容】 収納・支払に係る各種事務処理を実施する。 ・ペイジー口座振替受付サービス（市税・国民健康保険料、介護保険料等） ・Answer DATA PORTシステムによる口座振込・振替データの伝送 ・証明書手数料のキャッシュレス決済	
市長段階査定額	68,038	【事業の実績】 ・支払予定通知発送件数 令和5年度：57,187通 令和6年度：58,092通 令和7年度（見込み）：56,217通 ・公金収納件数 口座振替 窓口収納 コンビニ・スマホ 令和5年度 602,154 224,948 276,479 令和6年度 600,689 207,306 268,993 令和7年度（見込み） 600,442 181,072 260,884	
区分	本年度予算額	※その他財源の諸収入は、支所集金業務手数料負担金（下水道事業会計、水道局）	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	0 0 230 67,808 68,038	0 0 0 0 0
その他財源の内訳	分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0 0 0 230 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0
備考欄			

各種006	項目名	監査費	新規事業
予算書項目	事務費	ページ	187
年度	R8	所属名	監査委員事務局
会計名			
一般会計			
款	総務費	事業の概要	
項	監査委員費	【問合せ先】監査委員事務局 0857-30-8472	
目	監査委員費	【12次総の施策体系】0103	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,700	【事業の経過及び背景】 地方自治法の規定に基づく監査委員に係る経費。	
本年度要求額	1,716	【事業の目的及び効果】 本市の行政運営について、健全性及び透明性の確保に寄与し、また、事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保するため、財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理について、監査委員が監査等を適切かつ有效地に行うための経費。 (法令等図書購入費、報告書等印刷費、文書共有システム利用料など)	
総務部長段階査定額	1,716	【事業の内容】 財務監査（定期監査）、行政監査、財政援助団体等監査、例月出納検査、決算審査、健全化判断比率等審査、併任監査等（東部広域行政管理組合）	
市長段階査定額	1,716	【事業の実績】 令和5年度 1,593千円 令和6年度 1,643千円 令和7年度 1,641千円（見込み）	
区分	本年度予算額	【事業の実績】 令和5年度 1,593千円 令和6年度 1,643千円 令和7年度 1,641千円（見込み）	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	0 0 0 1,716 1,716	0 0 0 0 0
その他財源の内訳	分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0
備考欄			

各種007	項目名	選挙啓発推進費	新規事業
予算書項目	選挙啓発推進費	ページ	181
年度	R8	所属名	
会計名	選挙管理委員会事務局		
一般会計			
款 総務費			
項 選挙費			
目 選挙啓発費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,000	事業の概要	
本年度要求額	1,000	【問合せ先】選挙係 0857-30-8477	
総務部長段階査定額	1,000	【12次総の施策体系】0103	
市長段階査定額	1,000	【事業の経過及び背景】 有権者の政治意識の高揚、投票率の低下等、選挙に関する諸問題に対し常時啓発を行うため、鳥取市明るい選挙推進協議会と連携して活動している。	
区分	本年度予算額	【事業の目的及び効果】 主権者への啓発により投票率の向上、公正な選挙を実行する。	
財源内訳		【事業の内容】 公職選挙法に基づき選挙啓発を鳥取市明るい選挙推進協議会と連携し実施する。	
国・県支出金	0	【事業の実績】 令和5年度 889千円 令和6年度 888千円 令和7年度 1,000千円 (見込み)	
地方債	0	令和7年度実績 明るい選挙話し合い事業 開催5回・参加者 100人 (見込み) ソフトバレーボール大会 22チーム、135名参加 明るい選挙啓発ボスター募集事業 応募数 64作品 新有権者へ啓発葉書を送付 配布数 2,000部 (見込み) 中学校3年生に啓発教材を配布 配布数 1,780部	
その他	0		
一般財源	1,000		
計	1,000		
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

各種008	項目名	市議会議員選挙費	新規事業
予算書項目	市議会議員選挙費	ページ	181
年度	R8	所属名	
会計名	選挙管理委員会事務局		
一般会計			
款 総務費			
項 選挙費			
目 市議会議員選挙費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	0	事業の概要	
本年度要求額	117,927	【問合せ先】選挙係 0857-30-8477	
総務部長段階査定額	109,912	【12次総の施策体系】0103	
市長段階査定額	109,912	【事業の経過及び背景】 令和8年12月16日任期満了の市議会議員選挙を実行する。	
区分	本年度予算額	【事業の目的及び効果】 公職選挙法に基づき適正な選挙による公職者の選出を行う。	
財源内訳		【事業の内容】 任期満了に伴う市議会議員選挙の執行経費 ・任期満了日 令和8年12月16日 ・選挙期日 任期満了日前30日以内の日 ・投票区 92 ・告示日 選挙期日の7日前の日	
国・県支出金	0	【事業の実績】 平成26年度執行経費総額 (H26.11.16実行) 71,762千円 投票率 52.96% 平成30年度執行経費総額 (H30.11.18実行) 73,425千円 投票率 41.68% 令和4年度執行経費総額 (R4.11.20実行) 76,308千円 投票率 39.15%	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	109,912		
計	109,912		
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

各種009	項目名	市議会議員選挙運動費負担金	新規事業
予算書項目	市議会議員選挙費	ページ	181
年度	R8	所属名	
会計名	選挙管理委員会事務局		
一般会計			
款 総務費			
項 選挙費			
目 市議会議員選挙費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	0	事業の概要	
本年度要求額	46,424	【問合せ先】選挙係 0857-30-8477	
総務部長段階査定額	46,424	【1 2 次総の施策体系】0103	
市長段階査定額	46,424	【事業の経過及び背景】 令和8年12月16日任期満了の市議会議員選挙を執行する。	
区分	本年度予算額	【事業の目的及び効果】 鳥取市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の市費負担に関する条例等に基づき、お金のかからない選挙のため、また、候補者間の選挙運動の機会均等を図るために、市費で選挙運動費用の負担を行う。	
財源内訳		【事業の内容】 ・市議会議員選挙における立候補者の選挙運動費用に係る市費負担 選挙運動用葉書、選挙運動用自動車、掲示場用ポスター、選挙運動用ビラ	
国・県支出金	0	【事業の実績】 令和4年11月20日執行 (候補者37名) 執行経費総額 28,683千円 ・選挙運動用葉書 3,616千円 ・選挙運動用自動車 8,769千円 ・掲示場用ポスター 15,663千円 ・選挙運動用ビラ 635千円	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	46,424		
計	46,424		
備考欄			

各種010	項目名	県知事・県議会議員選挙費	新規事業
予算書項目	県知事・県議会議員選挙費	ページ	183
年度	R8	所属名	
会計名	選挙管理委員会事務局		
一般会計			
款 総務費			
項 選挙費			
目 県知事・県議会議員選挙費			
(単位:千円)			
前年度当初予算額	0	事業の概要	
本年度要求額	66,322	【問合せ先】選挙係 0857-30-8477	
総務部長段階査定額	66,322	【1 2 次総の施策体系】0103	
市長段階査定額	66,322	【事業の経過及び背景】 令和9年執行予定の県知事、県議会議員選挙の執行準備を行う。	
区分	本年度予算額	【事業の目的及び効果】 公職選挙法に基づき適正な選挙による公職者の選出を行う。	
財源内訳		【事業の内容】 任期満了に伴う県知事、県議会議員選挙の執行準備経費 ・任期満了日 県知事：令和9年4月12日 県議会議員：令和9年4月29日 ・選挙期日 任期満了日前30日以内 ・告示日 県知事：選挙期日の17日前の日 県議会議員：選挙期日の9日前の日 ・投票区 92 ・執行準備経費 ポスター掲示場作成・設置、入場券印刷など	
国・県支出金	66,322	【事業の実績】 平成26年度準備経費総額 (H27. 4. 12執行) 24,180千円 投票率 57.11% 平成30年度準備経費総額 (H31. 4. 7執行) 32,897千円 投票率 48.58% 令和4年度準備経費総額 (R 5. 4. 9執行) 29,056千円 投票率 44.16% ※投票率は知事選挙分	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	0		
計	66,322		
備考欄			

各種011	項目名	機構集積支援事業費	新規事業
予算書項目	農地管理費	ページ	229
年度	R8	所属名	
会計名	農業委員会事務局		
一般会計			
款	農林水産業費	事業の概要	
項	農業費	【問合せ先】農地係 0857-30-8481	
目	農業委員会費	【12次総の施策体系】3104	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,719	【事業の経過及び背景】 農地の生産性を高め、競争力を強化していくためには担い手への農地集積・集約化を加速し、生産コストを削減していくことが重要であることから、農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構が平成26年度に設立され、農地の集積・集約化に取り組むこととされた。	
本年度要求額	3,715	【事業の目的及び効果】 農地中間管理機構が担い手への農地集積・集約化を促進するに当たって、農業委員会が管内の農地の状況を的確に把握することを目的とする。	
総務部長段階査定額	3,715	【事業の内容】 ・市内すべての農地の一斉現地調査（利用状況調査）を実施 ・現地調査の結果、遊休農地と判定された農地の所有者等に利用意向調査を実施 ・農業委員等の資質向上を図るため各種研修への参加 ・利用意向調査の実績	
市長段階査定額	3,715	【事業の実績】 対象人数 令和5年度 711人 令和6年度 749人 令和7年度 789人 対象面積 101.7ha 116.3ha 97.0ha (見込み)	
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0 0 0 0 0
備考欄			